



仰嶽の道

開田中学校だより
令和4年7月22日発行
文責:三枝 史明(教頭)

◇1学期終業式、校長講話より

『「あたりまえの日々」の尊さについて』

(作文発表のみなさんへ — 各学年の代表の皆さん発表ありがとうございました。1学期の学習や部活動への取組、そこに寄せる皆さんの思いがとてもよく伝わってきました。)

令和4年度の開田中学校。9名の一年生を迎えて、そして先生たちも8名が代わってスタートした1学期でした。長かったですか?あつという間でしたか。私自身は開田中学校の皆さんの中に仲間入りさせていただいて、楽しくあつという間でした。皆さんの明るい笑顔や、一生懸命に様々な活動に取り組む姿もたくさん見ることができて、嬉しかったです。(1学期の様子を写真スライドで振り返り)



でもだからこそ、1学期の終業式に、皆さんにお話をして、皆さんと一緒に考えたいと思っていますことがあります。

『あたりまえの日々の尊さについて』です。

2年前の2月の終わりあたりから、コロナウイルスによって世の中の状況が非常に大きく変わりました。「何者」

かも分からないウイルスの脅威に恐怖を感じ、私たちの行動にはたくさんの規制が加わり、生活様式も激変しました。学校生活も様々な影響を受け、現在に至っています。マスクも、消毒も、黙食も…。ただ、先ほど1学期の様子を振り返ったように、コロナ禍にありながら、生活は少しずつ日常を取り戻しつつあり、私たちは日々、笑ったり、思いを伝えあったりすること、仲間と一緒に活動を楽しむことができています。

しかし、世界には笑顔を失い、楽しむということはどういうことかを忘れてしまい、食べることも眠ることも十分にできない人々がいることを、皆さんもよく知っていると思います。災害も、飢餓もありますが、一つが戦争です。戦争によって多くの命が奪われています。ロシア・ウクライナ双方でたくさんの方々が亡くなっていますが、ウクライナではスポーツ選手51人の死亡が報告されています。新体操では有望な10代の女子選手が犠牲になりました。今も、この時間にも起こっていることです。私たちがここでこうして、穏やかな気持ちで静かな時間を過ごさせていることって、あたりまえのことではなくて、とても尊いことなんだと感じています。

『「あたりまえ」の反対言葉は「ありがとう」』。最近よく聞く言葉なので皆さんも耳にしたことがあると思います。あたりまえに生活できることに感謝の気持ちをもてるといいですね。

かつては日本にも戦争がありました。この夏休み期間にも、原爆投下の日や、終戦記念日があります。最後に、沖縄市の小学校2年生 徳元穂菜さんが沖縄戦没者追悼式で朗読した自作の詩を紹介します。



「わいをしって、
へいわがわかった

びじゅつかんへお出かけ
おじいちゃんや
おばあちゃんも
いっしょに
みんなでお出かけ
うれしいな
こわくてかなしい絵だった
たくさんの人がしんでいた
小さな赤ちゃんや、おかあさん
風ぐるまや
チョウチョの絵もあったけど
とてもかなしい絵だった
おかあさんが、
七十七年前のおきなわの絵だと言った
ほんとうにあったことなのだ
たくさんの人たちがしんでいて
ガイコツもあった
わたしとおなじ年の子どもが
かなしそうに見ている
こわいよ
かなしいよ

かわいそうだよ
せんそうのはんたいはなに？
へいわ？
へいわってなに？
きゆうにこわくなって
おかあさんにくっついた
あたたかくてほっとした
これがへいわなのかな
おねえちゃんとけんかした
おかあさんは、二人の話を聞いてくれた
そして仲なおり
これがへいわなのかな
せんそうがこわいから
へいわをつかみたい
ずっとポケットにいれてもっておく
ぜったいおとさないように
なくさないように
わすれないように
こわいをしって、へいわがわかった

彩葉さんからいただいた生徒会通信には、白樺祭のテーマが『ピース』と決まったことが伝えられています。そこに込められた「開田中で過ごす何気なく楽しい日々が続いてほしい」という願いは、まさに今日の話そのもの。

全校合唱曲は『平和の鐘』2 学期へも平和への思いをつないでいきましょう。

明日から夏休みに入ります(来週は職場体験学習や職業インタビューなどもありますが)。ほぼ 1 ヶ月あります。せっかくの夏休みです。ふだんできないことに取り組んだり、ゆっくりリフレッシュをしたり、それぞれの過ごし方で充実させてください。ただ、今日お話ししたことを、心のどこかにおきながら夏ならではの体験をたくさんして楽しんでほしいと思います。自然豊かな開田高原には、たくさんの観光客も訪れるでしょう。くれぐれも交通事故にはきをつけて。コロナ対策を含む健康管理にも心がけてくださいね。(終わり)

◇1, 2 年生、宿泊体験学習を実施しました

雨天による延期を経て、7月13日(水)14 日(木)と木曽駒オートキャンプ場にて宿泊体験学習を実施しました。当日は天候に恵まれ、1日目の木曽町内ウォークラリー、アウトドア活動、夕食作り、キャンプファイヤー、2日目のマレットゴルフ、ニジマスつかみ、昼食のバーベキューと、予定どおり、充実した活動ができました。仲間との協力と友情を深めた2日間となりました。



◇吹奏楽コンクールが行われました

7月16日(土)に、吹奏楽コンクール中信地区大会が、松本市のキッセイ文化ホールで行われました。本校吹奏楽部も参加し、「未だ見ぬ景色へ続く道」という楽曲を演奏発表してきました。日頃の練習の成果を発揮し、会場全体に美しいハーモニーを響かせることができました。



壮行会での演奏の様子です

8月と9月の予定

◇8月の予定

- 1日 3年木曾青峰高校体験入学
- 2日 3年保護者懇談会①
- 3日 3年保護者懇談会②
- 12日～16日 学校閉庁日
- 22日 2学期始業式、集金引き落とし日
- 24日 3年総合テスト① 生徒会⑤ 全校清掃⑤
- 26日 木曾音楽祭ゲネプロ鑑賞
- 29日 避難訓練②
- 31日 全校運動④

◇9月の予定

- 2日 郡陸上競技大会
- 3日 PTA 資源回収
- 6日 郡陸上競技大会(予備日)
- 7日 御嶽タイム交流②
生徒会⑥、全校音楽①、発育測定②
- 14日 生徒集会
- 20日 集金引き落とし日
- 21日 3年総合テスト②
生徒会⑦、全校清掃⑥
- 28日 生徒会⑧、全校音楽②
- 30日 白樺祭前日準備

連絡

○夏期休業中、緊急時の連絡について

・明日、7月23日(土)～8月21日(日)まで夏季休業となります。この間、8月12日(金)～8月16日(火)は学校閉庁日となります。緊急の連絡等ありましたら、公用携帯 070-1044-3019 までご連絡いただくようお願いいたします。

・長野県教育委員会より、悩みや心配事に関わる相談窓口についての紹介の連絡がありました。長期休業中、相談等ありましたら、何なりと学校または上記公用携帯にご連絡いただいてもよいですし、下記連絡先もご利用ください。

(1) 24時間子供 SOS ダイヤル 0120-0-78310 (別紙通知参照)

(2) LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kokoro/happyou/220629press.html>

